



路面電車に木の良さやぬくもりの広告を出しました。(令和5年1月15日から1か月間)

下は、車内ポスター



… 目次 …

新年のご挨拶	…	2
理事会、予算関係要望活動	…	3
建築物木材利用促進協定締結式	…	4
丸宇木材市売土佐材展	…	5
大阪木材相互市場土佐材フェア	…	6
ナゴヤ辻文 土佐材展示即売会	…	7
高知家ミ二展示商談会	…	8
明治安田生命高知物産展	…	9
住宅着工・木材価格情報	…	10
関東だより	…	14
GOOD TOY AWARD 2022	…	16
関西だより	…	17
林業活性化協議会市町村研修交流会	…	18
フォーラムのご案内	…	19

新年のご挨拶

一般社団法人高知県木材協会

会長 小川 康夫

新年明けましておめでとうございます。

令和5年の年頭にあたり謹んでご挨拶申し上げます。

皆さま方には、日頃から当協会の運営に特段のご支援、ご協力を賜り衷心より厚くお礼申し上げます。

昨年は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響に加え、また、2月にロシアによるウクライナ侵攻、さらに歴史的な円安進行などにより、エネルギー価格や原材料費をはじめ様々なものの価格が上昇する一年となりました。

林業・木材産業では、一昨年に起こったウッドショックが落ち着いたところに、ウクライナ侵攻による制裁措置による欧州材、ロシア材の供給不足が懸念されました。しかしその影響はほとんどない一方、ウッドショックの再来（リスク）を念頭による製品の仕入れ増により、在庫が大きく積み上がりました。加えて、新築住宅着工のうち持ち家の戸数は、前年に対して減少傾向が続くなど需要の弱さがあり、需給バランスが崩れ、厳しい経営環境が続いています。ウッドショックを契機に輸入材から国産材へ転換された需要に 대응するためにも、これまで以上に川上・川中・川下一体となって、安定供給体制づくりを構築していくことが重要となっています。

さて、政府は2020年10月、「2050年のカーボンニュートラル」を目指すことを宣言し、全産業で脱炭素化への取組がスタートしたところです。

木材利用の分野においては、建築物への木材利用を通じて二酸化炭素の排出削減や炭素の長期貯蔵ができ、脱炭素社会の実現に貢献することが可能となります。

国では2021年6月に、通称「公共建築物木材利用促進法」が、「都市（まち）の木造化推進法」に改正され、これまでの公共建築物に加えて、一般建築物にも木材利用を推進することとなりました。

先進的な企業では、SDGs や ESG 投資の推進などの観点から、木材利用、特に国産材を利用する機運が高まっており、こうした需要拡大の動きは「2050年のカーボンニュートラル」に向けて拡大していくものと考えています。

当協会としましては、こうした機運を捉え、さらなる土佐材の需要拡大に向け、大消費地での商談会の開催や土佐材展示会に出展する一方、土佐材の付加価値向上に向けて引き続き挑戦してまいります。加えて、昨年12月末に高知県と公益社団法人高知県建築士会との締結した「建築物木材利用促進協定」に基づき、これまで以上に木造に精通した建築士の育成や、建築物への県産材利用の促進などへの取組を進めてまいります。

協会では、今後とも会員をはじめ業界の皆さまと連携し、積極的に取り組みを進めていく所存でございますので、どうか一層のご理解とご協力のほどよろしく申し上げます。

結びになりますが、本年が皆さま方にとって幸多い一年となりますようご祈念して新年のご挨拶と致します。

令和4年度第2回理事会

開催日：令和4年11月28日（月）

場所：ちより街テラス

第2回理事会が、理事・監事11名の役員出席により開催されました。

（議事 等）

- ・令和4年度修正予算
- ・令和4年度事業の主要事業進捗状況報告
- ・建築物木材利用促進協定（案）
- ・日本木材青壮年団体連合会の全国大会（高知県）への協力について
- ・木材産業功労者表彰状の授与



予算関係要望活動

高知県森林協会では、林野事業予算関係要望活動を財務省と林野庁に行いました。衆議院議員中谷先生・衆議院議員尾崎先生に要望活動に同行いただきました。

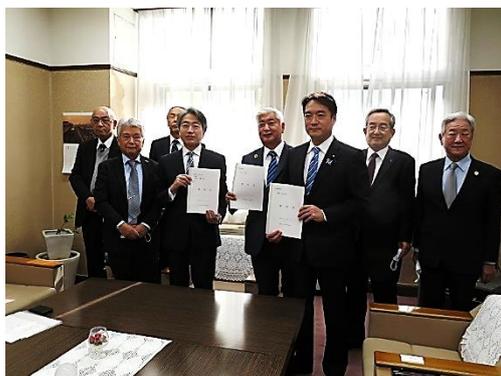
日 時：令和4年11月17日（木） 13:00～

要望者：高知県森林協会（5団体）

高知県森林組合連合会	戸田会長
（一社）高知県木材協会	小原専務
（一社）高知県山林協会	二宮副会長
（一社）高知県森林土木協会	嶋崎会長
（一社）高知県林業土木協会	山下会長

要望先：財務省主計局長

林野庁長官、次長、部長 ほか



財務省



林野庁

建築物木材利用促進協定締結式

高知県木材協会では、民間建築物への木材利用を促進するため、高知県及び公益社団法人高知県建築士会と協定を結びました。木造に精通した建築士の育成や県産材利用などを推進する目的で、今後3者で、木造建築物を設計・施工できる人材育成のためのセミナーの開催、県産材の安定供給を図るため品質の確かな製品の生産体制の促進などに取り組むこととしています。

令和4年12月28日（水）高知県庁第一応接室で協定式が行われ、濱田知事と依光会長（高知県建築士会）、小川会長（高知県木材協会）が署名し、今後の取り組みをそれぞれが説明しました。

濱田知事からは、「全国、世界の脱炭素社会の実現をリードする気概で、県産材利用を進めていきたい」とのコメントをいただきました。

木材協会では、この協定を契機に、さらに木材利用の促進に取り組んでまいりますので、皆さまのご指導・ご協力のほどよろしくお願いします。



濱田知事 依光会長 小川会長



協定書に署名



小川会長のあいさつ

丸宇木材市売(株)下館市場 開設 30 周年記念市・第 13 回土佐材展

下館市場の開設 30 周年記念ということで、例年以上に気合の入った市売りとなりました。土佐材の出荷材積も多く、売り上げは昨年実績を 1 千万円上回る成果となりました。市の総売り上げは 2 億円を超えたとのことでした。

例年この時期は風も強く寒い日が続くことが多いようですが、この日は天気も良くポカポカと暖かいうえに無風、熱気のあるセリが展開されていました。ただ、材価は少々下がりぎみで、そこだけ少し寒い気配がしています。



中城企画監（県庁木材産業振興課）のあいさつ

実施日：令和 4 年 11 月 25 日（金）

開催場所：茨城県下妻市

丸宇木材市売(株)下館市場

来場客：58 社 73 人

土佐材出荷：504 m³

土佐材販売実績：3,915 万円

出荷者：高知おおとよ製材(株)

(名)後田製材所

(協)高幡木材センター

昭和木材(株)

(有)山上木材

(有)秋山木工場



出荷された土佐材の競り

(株)大阪木材相互市場年末謝恩大売出し・第6回土佐材フェア



セレモニーで挨拶する浜渦高知県大阪事務所長

関西の流通拠点の(株)大阪木材相互市場において、今年も年末謝恩市・土佐材フェアが12月1日～15日までの約2週間に亘り開催されました。総売上は1億円を超えたとのことでした。

この市場の入荷を出荷県別に見ると一番多いのが高知県で約24%、2番目の県の11%と比べてダントツのNo.1です。

開会セレモニー終了後、産地と市場の情報交換会も開催されました。



伊藤社長のあいさつ（情報交換会）

実施日：令和4年12月1日(木)
～15日(木)

開催場所：大阪府大阪市港区
(株)大阪木材相互市場

期間来場客：約160人

土佐材販売材積：238 m³

土佐材販売実績：1,563万円

出荷者：(有)日高製材所

嶺北林材(協)

ナゴヤ辻文 年末大感謝祭・土佐材展示即売会



日時：令和4年12月10日（土）10時～

場所：愛知県名古屋市瑞穂区桃園町3-23

西垣林業(株)名古屋市場

出荷会員：嶺北林材（協）、（有）山上木材

（協）西部木材センター

来客数：買い方約40名

売上材積：170 m³

売上価格：1,400万円

訪問の概要：

倉庫内は、材があふれているように見え、外にも材が広げられていました。約7割が売約済みとなっており、売上げは、上がってる状況に見受けられました。買い方も、求める品物を決めてきている様子で、お目当てのところに行き、売り子と交渉をしていました。午前中の早い時間に商談が終了した感じです。



嶺北林材（協）



（有）山上木材

ギフト・ノベルティ製品の高知家ミニ展示商談会

高知県産業振興センター主催の高知家ミニ展示商談会。今回は大阪でギフト・ノベルティに絞った商談会が開催されました。

木製品関係では(株)山のくじら舎と土佐草木花の2社が出展しました。

開催日：令和4年11月29日(火)

場 所：大阪国際ビルディング 17階

来場者：24社33人



山のくじら舎



土佐草木花



明治安田生命保険相互会社 高知物産展

高知県と包括連携協定を結んでいる明治安田生命保険相互会社は、毎年、高知県の産業振興・観光振興を目的として「高知物産展」を開催しています。

開催場所は2会場になりましたが、どちらも短時間に大勢の来場者があり、高知のミレーや鯉節、馬路村ゆずぼん酢などが飛ぶように売れていました。

例年、まるごと高知の食品・酒の即売会と観光パンフレットの配布が中心ですが、今年は特別に木製品の展示スペースが追加されました。山のくじら舎やなかよしライブラリーの木製玩具、エコアスのモナッカバッグなどを展示し、多くの方にPRすることができました。



くろしおくと並んで

主催：高知県地産外商公社

実施日：令和4年12月14日(水)

～16日(金)

開催場所：東京都

14・15日 千代田区丸の内MYプラザ

16日 江東区明治安田生命東陽町ビル

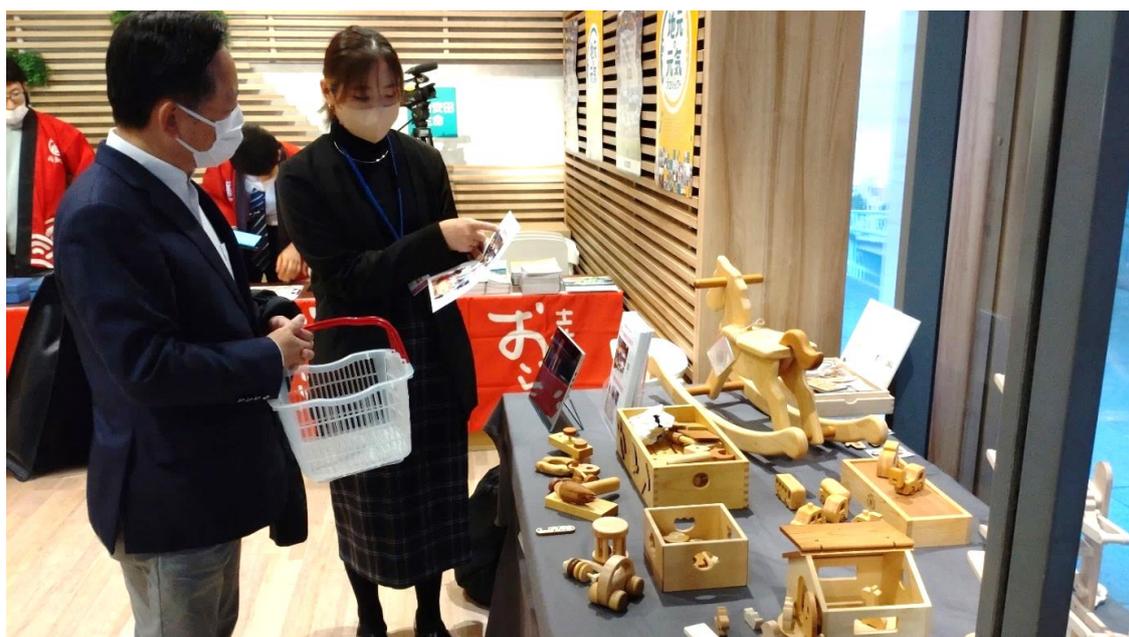
来場客：3日間合計 1,064人

高知県物産の販売：約139万円

木製品の出展：(株)山のくじら舎

(株)なかよしライブラリー

(株)エコアス馬路村



木製品展示コーナーも人気

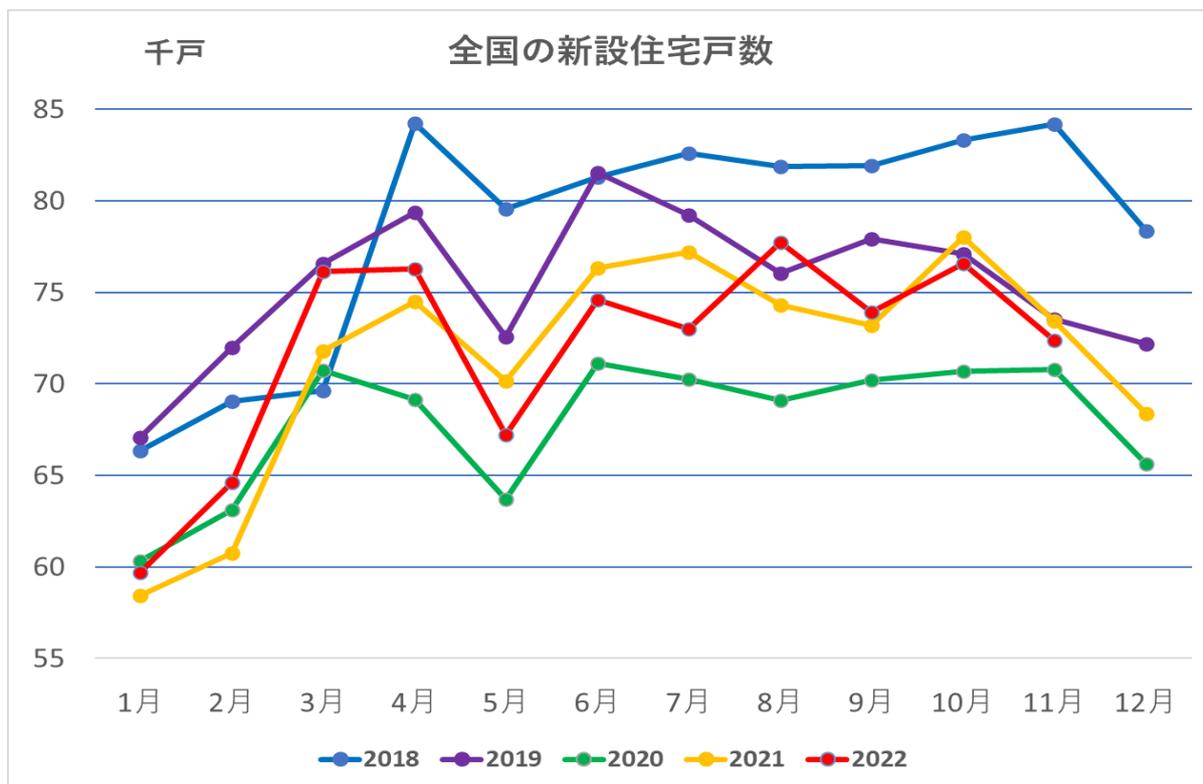
住宅着工情報

令和4年11月分着工新設住宅戸数：利用関係別・都道府県別表

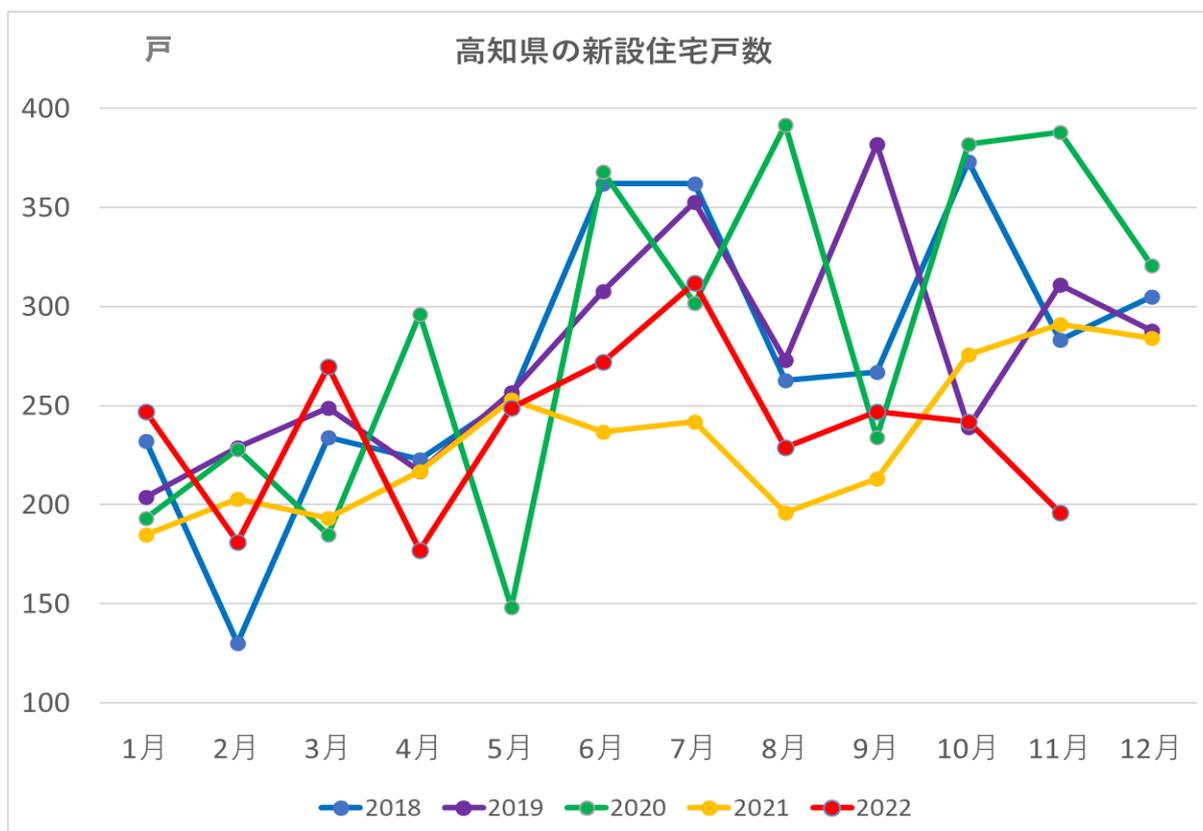
(単位：戸、%)

	総数		持家		貸家		給与		分譲		うちマンション		うち一戸建	
	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比
北海道	2,407	-17.9	891	-12.7	1,006	-16.6	24	300.0	486	-30.6	209	-41.9	277	-17.1
青森	458	-18.1	289	-14.2	122	-26.9	3	-	44	-20.0	0	0.0	44	-20.0
岩手	512	1.4	297	-2.9	158	15.3	2	0.0	55	-8.3	0	-100.0	55	7.8
宮城	1,647	-0.2	358	-26.6	997	24.9	2	-50.0	290	-19.4	40	-51.2	250	-10.1
秋田	273	-15.2	164	-23.4	71	-2.7	3	0.0	35	9.4	0	0.0	35	9.4
山形	422	-0.9	205	-21.8	130	16.1	42	-	45	-13.5	0	0.0	45	-13.5
福島	719	-8.3	376	-17.4	192	14.3	15	1,400.0	136	-15.0	0	0.0	136	-15.0
茨城	1,389	-24.1	656	-22.7	495	1.6	7	-12.5	231	-52.5	0	-100.0	231	-25.7
栃木	1,071	12.7	526	-5.1	226	12.4	2	100.0	317	63.4	70	-	247	27.3
群馬	1,104	0.8	505	-6.5	340	44.7	3	200.0	256	-19.7	0	-100.0	256	15.8
埼玉	4,074	-3.5	1,125	-16.7	1,146	-0.3	2	-95.6	1,801	7.3	500	53.4	1,297	-3.8
千葉	3,782	-5.0	923	-24.5	1,720	17.4	14	-26.3	1,125	-11.8	222	32.9	893	-19.5
東京	11,823	23.9	1,287	-12.9	6,003	21.7	58	48.7	4,475	44.7	2,868	77.0	1,564	6.7
神奈川	5,139	0.9	1,051	-11.2	1,758	1.5	18	1,700.0	2,312	6.3	866	-6.7	1,362	11.8
新潟	979	8.2	539	-11.5	294	50.0	0	-100.0	146	49.0	55	-	91	-7.1
富山	362	-44.9	229	-24.7	95	-68.4	1	-	37	-28.8	0	0.0	37	-28.8
石川	497	-44.5	270	-16.9	147	-32.6	1	0.0	79	-77.6	0	-100.0	68	4.6
福井	440	2.6	205	-1.9	203	9.1	0	0.0	32	-5.9	0	0.0	32	-5.9
山梨	440	40.1	237	0.4	161	403.1	0	0.0	42	-8.7	0	0.0	42	-8.7
長野	1,023	-2.7	579	-12.3	295	56.1	12	500.0	137	-31.5	16	-72.4	121	-14.8
岐阜	942	-12.5	442	-27.2	343	31.4	3	-	154	-26.0	0	0.0	148	-28.8
静岡	1,685	-13.1	836	-21.5	517	14.4	3	-94.9	329	-9.4	58	114.8	271	-19.3
愛知	5,600	15.4	1,523	-10.1	2,102	28.6	10	-33.3	1,965	30.3	922	83.3	1,043	4.6
三重	748	-18.6	406	-21.9	228	-27.6	3	0.0	111	37.0	0	0.0	111	37.0
滋賀	825	0.2	386	-5.2	313	80.9	6	-96.2	120	39.5	0	0.0	120	39.5
京都	1,067	-8.6	377	-8.7	485	34.7	2	0.0	203	-48.2	23	-84.6	172	-28.9
大阪	5,539	-4.7	947	-12.2	3,235	23.4	3	-87.5	1,354	-35.1	570	-51.9	784	-12.0
兵庫	2,930	4.3	769	-11.5	1,355	20.4	7	16.7	799	-1.4	265	-19.7	534	11.3
奈良	580	29.8	212	-22.6	63	53.7	0	0.0	305	131.1	214	-	91	-31.1
和歌山	338	-13.8	206	-10.4	93	-30.6	2	-	37	32.1	0	0.0	37	32.1
鳥取	276	7.4	137	-18.9	122	64.9	0	-100.0	17	30.8	0	0.0	17	30.8
島根	429	27.7	187	4.5	181	27.5	0	0.0	61	306.7	27	-	34	126.7
岡山	791	-22.1	401	-15.9	266	-35.0	2	100.0	122	-5.4	0	-100.0	122	41.9
広島	1,624	-4.0	401	-20.8	874	18.1	0	0.0	349	-21.7	105	-51.8	244	7.0
山口	714	-16.9	371	13.8	179	-49.0	1	-66.7	163	-8.9	56	-48.1	107	50.7
徳島	224	-22.0	158	-3.1	37	-61.1	0	-100.0	29	11.5	0	0.0	29	11.5
香川	373	-41.8	190	-32.4	106	-66.6	0	-100.0	77	83.3	39	-	38	-9.5
愛媛	454	-37.4	254	-21.1	132	-40.5	15	-	53	-70.7	0	-100.0	53	-24.3
高知	196	-32.6	109	-18.0	51	-45.2	18	-	18	-72.3	0	-100.0	18	-48.6
福岡	3,621	5.2	635	-23.5	1,710	38.1	8	33.3	1,268	-7.2	657	-23.2	611	19.6
佐賀	488	-16.9	184	-24.0	234	15.8	1	-	69	-51.7	0	-100.0	61	-39.6
長崎	440	-15.2	200	-6.1	164	-35.7	24	1,100.0	52	6.1	0	0.0	52	6.1
熊本	1,105	-16.9	465	-9.5	449	-25.2	15	-40.0	176	-7.4	0	-100.0	176	23.9
大分	915	79.4	210	-13.6	412	100.0	8	700.0	285	375.0	220	-	65	8.3
宮崎	406	-41.7	266	-7.3	70	-46.6	0	-100.0	70	-74.5	0	-100.0	70	0.0
鹿児島	724	-25.3	310	-27.9	270	-5.6	2	-50.0	142	-43.0	0	-100.0	142	52.7
沖縄	777	-11.9	217	-14.6	323	-9.8	4	300.0	233	-13.4	90	-24.4	137	-8.7
合計	72,372	-1.4	21,511	-15.1	29,873	11.4	346	-23.6	20,642	-0.8	8,092	-1.8	12,370	-1.1
北海道	2,407	-17.9	891	-12.7	1,006	-16.6	24	300.0	486	-30.6	209	-41.9	277	-17.1
東北	4,031	-5.1	1,689	-18.1	1,670	14.8	67	570.0	605	-15.9	40	-56.0	565	-10.0
関東	29,845	6.3	6,889	-14.6	12,144	16.5	116	0.0	10,696	13.0	4,542	34.7	6,013	-0.7
北陸	2,278	-21.1	1,243	-14.1	739	-18.0	2	-33.3	294	-45.1	55	-80.8	228	-8.4
中部	8,975	2.2	3,207	-17.5	3,190	19.8	19	-75.3	2,559	18.5	980	84.9	1,573	-3.0
近畿	11,279	-1.5	2,897	-11.5	5,544	24.4	20	-89.4	2,818	-20.3	1,072	-35.6	1,738	-6.5
中国	3,834	-7.8	1,497	-9.7	1,622	-5.5	3	-40.0	712	-9.0	188	-49.1	524	26.9
四国	1,247	-35.9	711	-20.9	326	-55.2	33	725.0	177	-43.6	39	-72.3	138	-20.2
九州	7,699	-4.4	2,270	-17.7	3,309	13.4	58	38.1	2,062	-11.6	877	-32.8	1,177	14.7
沖縄	777	-11.9	217	-14.6	323	-9.8	4	300.0	233	-13.4	90	-24.4	137	-8.7
首都圏	24,818	8.7	4,386	-16.2	10,627	14.6	92	-11.5	9,713	18.1	4,456	46.5	5,116	-0.5
中部圏	8,975	2.2	3,207	-17.5	3,190	19.8	19	-75.3	2,559	18.5	980	84.9	1,573	-3.0
近畿圏	11,279	-1.5	2,897	-11.5	5,544	24.4	20	-89.4	2,818	-20.3	1,072	-35.6	1,738	-6.5
その他地域	27,300	-10.0	11,021	-14.8	10,512	0.8	215	159.0	5,552	-19.5	1,584	-47.3	3,943	1.4

全国における11月の新設住宅着工数は72,372戸で、対前年同月比で1.0%の減少。前月（10月 76,590戸）からは、4,218戸減少しました。

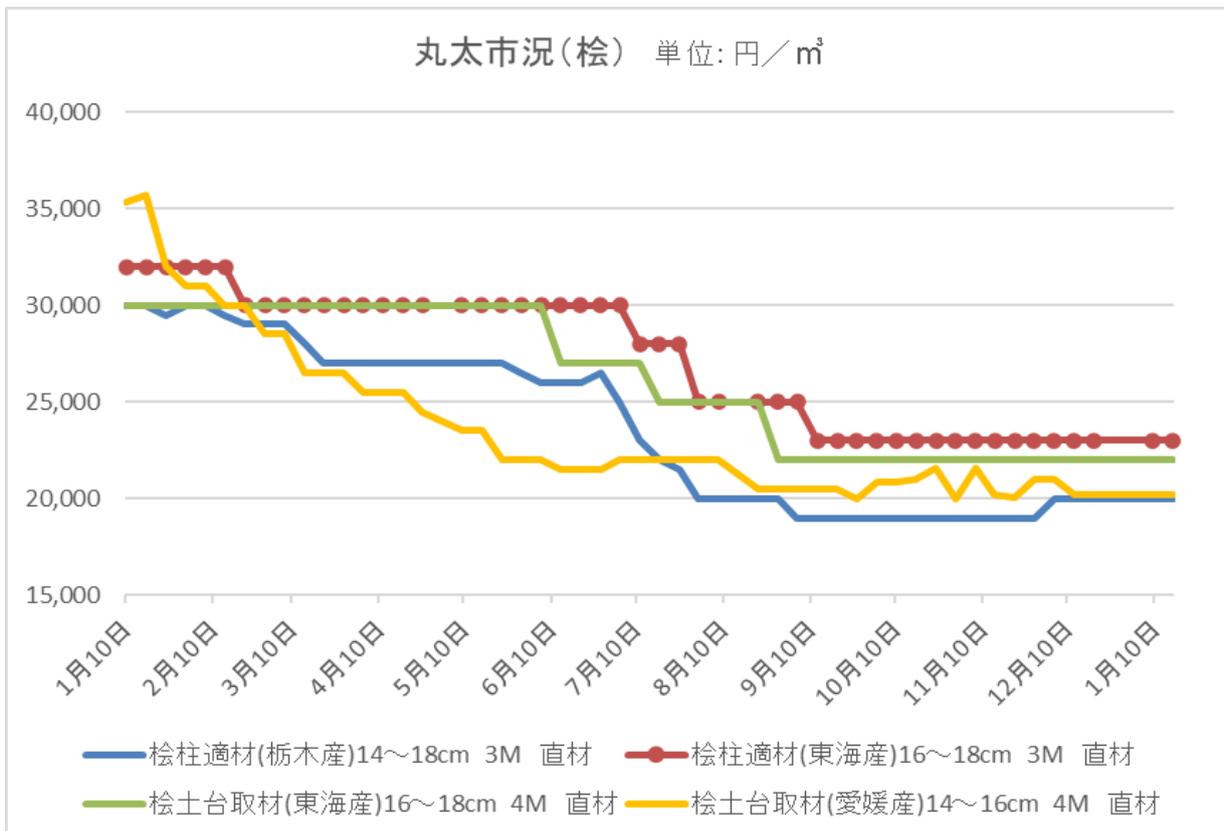
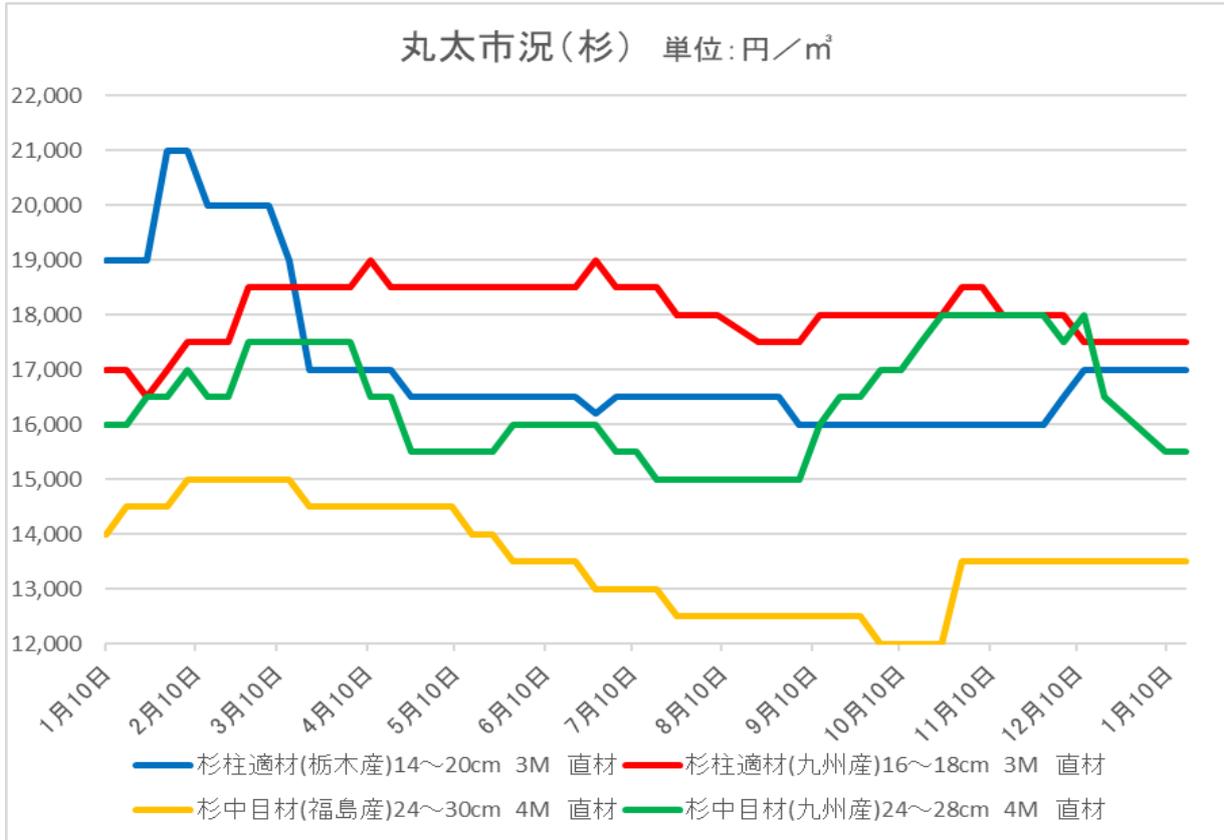


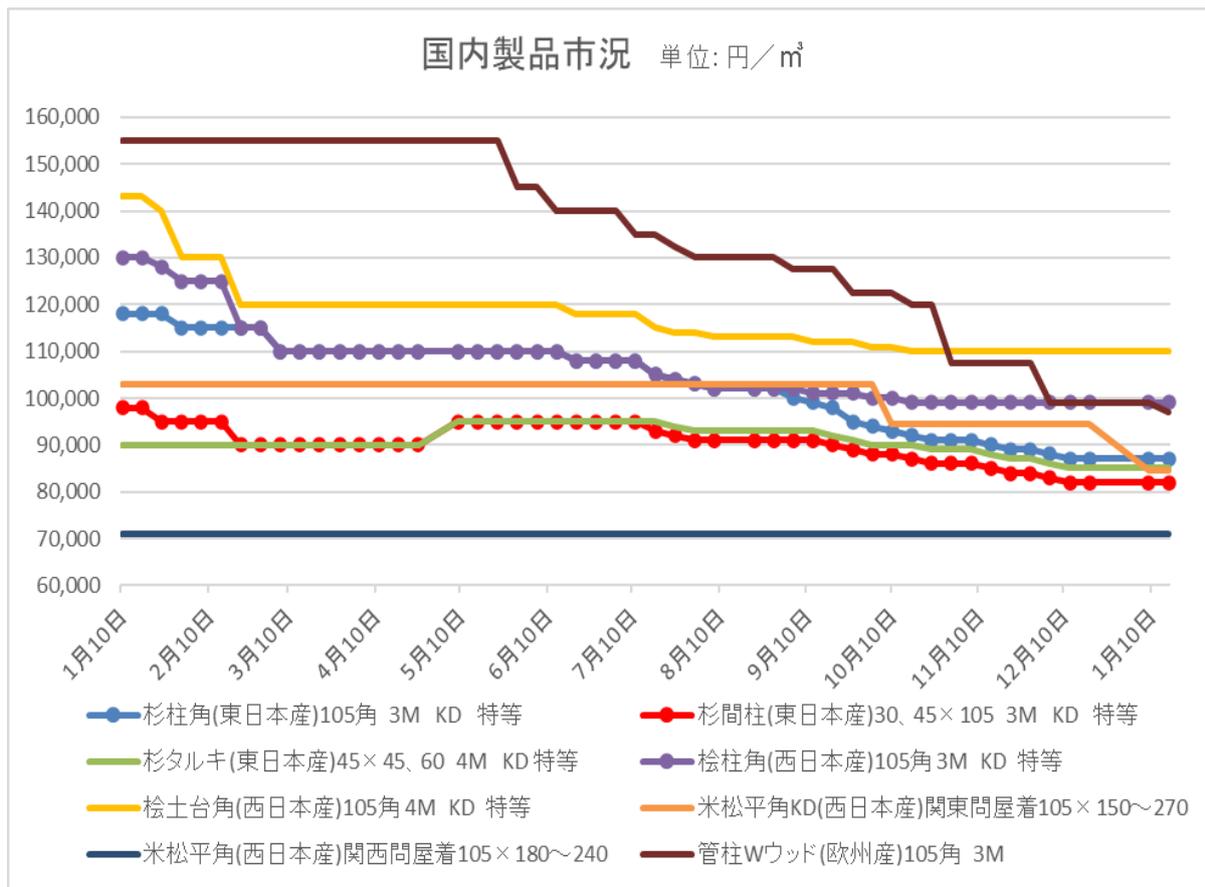
高知県における11月の新設住宅着工数は196戸で、対前年同月比で32.6%の減少。前月（10月 242戸）からは、46戸減少しました。



木材価格情報

令和4年1月～令和5年1月 (木材建材ウイクリーによる)





ナゴヤ辻文土佐材展示即売会



大阪木材相互市場土佐材フェア

今回の関東だよりも有限会社綾部工務店一級建築士事務所 綾部孝司さんの取材内容をご紹介します。過去 2 回では綾部さんに、建築基準法の 4 号特例に対する考え、そして昔から受け継いできた伝統構法で脱炭素社会に寄与できる石場建ての家造りを通じて、限りある資源を余すことなく利用、さらに転用することで、建物を本来あるべき“何もなかった”状態にすることの大切さなどを語っていただきました。

連載最終回となる今回は、そんな綾部さんの家造りに対する想いを中心にをご紹介します。

1 綾部さんの家造りへの想い

綾部さんは家造りをされる前は、商業施設を軸に、土地の有効利用など都市や街を活性化させる仕事に携わっていました。学生時代には数百年歴史のあるイタリアのフィレンツェやドイツのロマンティック街道にある都市など様々な場所へ行き、美しい街並みを体験されています。日本は海外と比べてみると、戦争と共に失われた街並みをコンクリートと鉄ばかりで無秩序に開発し、混沌とした街並みにしてしまったと感じたそうです。

さらに、木材を意匠的な側面のみで捉え、木がプリントしてあるだけのものばかりで脱ウッドが進んだことから、人が集まる駅の周辺や商業の中心地も含め、素材感のある美しいものにしていかなくてはならないと考えるようになりました。また、商業施設を主体とした仕事は事業計画や採算の話が主だったため、ものづくりを探究する難しさを感じ、工務店に戻り何をやるべきかなのか考えました。景気が変わろうが情勢が変わろうが本物だけが残る不変のものをつくり、狭く深く特化して必要な技術力と知識力を身に付け、本質の部分を知って実行していかなくてはならないとの考えになったそうです。そして、領域は狭くとも伝統構法の石場建てを無垢の木と土を使うことで『本来こうじゃないの?』と思うものをつくろうとしていること自体がやりがいに繋がっていると、綾部さんは家造りに対する想いを話してくださいました。

2 気候風土適応住宅

綾部さんの石場建てによる伝統構法の家造りをご紹介してきましたが、これは省エネ法の例外規定の中にある気候風土適応住宅というものに該当します。

2025 年の「建築物省エネ法」の義務化で、すべての新築住宅で、設計段階での「省エネ基準適合性」を求められるようになりますが、気候風土適応住宅の規定は、「地域の気候風土に対応した伝統的構法の建築物などの承継を可能とする仕組み」として設けられたものです。

「気候風土適応住宅」とは、地域の気候及び風土に応じた次の 5 つの特徴を多面的に備えていることにより、外皮基準に適合させることが困難であるものとして国土交通大臣が定める基準に適合する住宅という扱いになっています。

1) 様式・形態・空間構成

地域や外部環境に固有の気象要素（外気温、日射、外部風など）の活用や制御に資する、地域に根ざした住宅の様式や形態、空間構成に関する特徴。

要素例：続き間、縁側、土縁、吹き抜、引き戸形式の内部建具、欄間、深い軒庇、雨端、高窓、天窗、外部床、中庭、屋敷林 等…

2) 構工法

地域で旧来より用いられてきた構造方式や構造材の使用法、劣化外力となる地域の気象要素に対する耐久性向上に資する住宅各部の材料・構法などに関する特徴。

要素例：無垢材である製材の使用、部材現し、土塗壁、金物の非使用、手刻みによる加工、伝統的な継手仕口、瓦屋根、木製建具 等…

3) 材料・生産体制

地域で生産・供給される建築材料の使用、地域の生産者や職人が住宅生産に関与する仕組みなどに関する特徴。

要素例：地域産の木材の使用、地域産の自然素材の使用、技術の伝承、地域の大工、建築職人の登用 等…

4) 景観形成

地域のまちなみや集落景観の維持保全に資する、建物や外構の構成、形態、材料などに関する特徴。

要素例：地域に根ざす建物形態・材料の使用、周囲と調和・連担した外構、緑化計画、緑の連担による生物の消息環境の保全 等…

5) 住まい方

地域でこれまで培われてきた暮らしを継承しているとみられる住まい方に関する特徴。

季節に応じた生活習慣（建具の入れ替え、打ち水、風鈴等）、季節ごとの衣類の着脱の工夫（冬期の厚木、夏期の薄着等）局所的な採暖器具の利用（囲炉裏、炬燵等）、窓・雨戸の開け閉めの励行、すだれ・よしずの利用、雪囲いの利用 等…

このように昔からの伝統構法が造れる仕組みを作るため、気候風土適応住宅が規定されました。その特徴により省エネを実現しつつ、それ以上の豊かな価値を多様にもたらす気候風土適応住宅が日本では古来より造られています。今回の綾部さんのお話から、その魅力を少しでも感じていただけたら幸いです。



深い軒の木造建築



埼玉県産材を手加工している様子

GOOD TOY AWARD 2022 林野庁長官賞を受賞

(株)山のくじら舎の「かくれんぼパズル さとやま・きょうりゅう・うみべ」が
GOOD TOY AWARD2022 の林野庁長官賞を受賞しました。

発表：令和4年11月6日



グッド・トイとは遊びのスペシャリストの投票で決まるおもちゃの賞制度です。
人は遊びを通して五感を磨き、コミュニケーション能力を養い、夢を育てます。
よいおもちゃ＝グッド・トイとは、その手助けができるおもちゃのことです。
自分で遊びや楽しみを発見しながら思いっきり遊んだ人は、感じる力、考える力、
チャレンジする力をもった、人生を楽しめる人になるでしょう。
そんな人がもっともっと増えてほしいという願いを込めて、
全国の「おもちゃコンサルタント」は、グッド・トイを選び続けています。
(芸術と遊び創造協会のホームページより引用)



かくれんぼパズル
さとやま・きょうりゅう・うみべ
価格：各 19,800 円(税込)
材質：高知県産スギ・ヒノキ

林野庁長官賞：国産材で製造され、木の持つ特徴を活かしたおもちゃに送られます。

関西だより

大阪市内で土佐料理を堪能！

こんにちは、関西駐在員の松下哲也です。

今回は、高知県大阪事務所近く（徒歩3分）にある本場の土佐料理を堪能できる「ブランニュー酒場 カツオとさくら」というお店をご紹介します。

2年ほど前にオープンしたこのお店は、オーナーのこだわりもあり高知県須崎港から毎日新鮮なカツオを直送し、店内で焼きあげる「わら焼き」で提供をしています。

高知で食べるカツオのたたきにも引けを取らない美味しいカツオのたたきが、大阪でも味わうことができます。その他にも高知県のクラフトビールや地酒の飲み比べなどもあり、店内にいるだけでたっぷり土佐を満喫できる心地良いお店です。

最近こちらのオーナーさんが、四万十豚推しの新店舗「新食堂 マルコ」というお店もオープンされました。

こちらのレポートはまた次回とさせていただきます。ごちそうさまでした…。



林業活性化協議会主催の市町村研修交流会

公共建築物の木造化をさらに推進していくため公共建築物に携わる方を対象に、高知県林業活性化協議会主催の第2回研修交流会が、下記のとおり開催されました。

高知県林業活性化協議会は、平成25年設立以来、林産業から住宅産業までが連携し高知県産木材を活用しながら、地域経済への貢献、人材・担い手の育成などの事業に取り組んできました。今年度は、木材利用の進め方や課題解決を一緒に考えるため研修会を行っています。今回は、実際の建築物の現場研修会を実施しました。

日 時：令和4年12月20日（火） 10:00～12:00

場 所：大豊町立大豊学園

（木材利用優良施設等ツールで文部科学大臣賞を受賞（前号で紹介））

内 容：① 設計者（(有)艸建築工房横畠氏）による建築物の概要説明

② 発注者（大豊町教育委員会）による概要説明

③ 参加者による質疑応答

参加者：市町村関係者、建築家等 11名



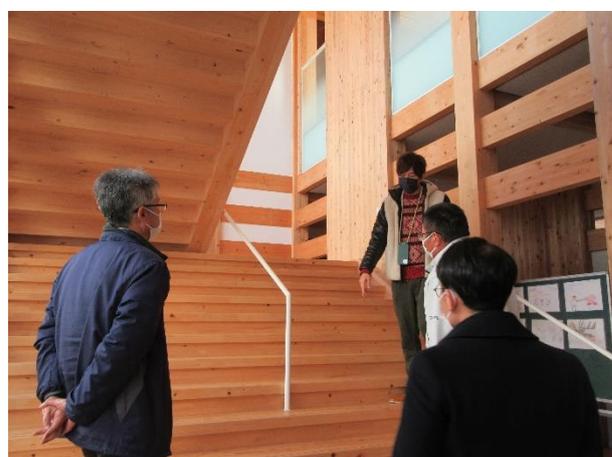
大豊学園の外観



概要説明（艸建築工房の横畠氏）



集成材と CLT の特徴的な組み合わせ



階段下の意図的な遊びスペース

フォーラムのご案内

高知県木材協会主催による、「公共建築物の木造化・木質化」フォーラムを開催します。
埼玉県杉戸町役場建築課の渡辺景己氏による基調講演をいただきます。
多くの皆様のご参加をお待ちしております。

令和4年度マーケットインによる安定供給体制強化促進事業第2回全体関係者会議（WEB併用）

フォーラム こうすれば進む！ 「公共建築物の木造化・木質化」

令和5年
2月10日(金)
13:30～16:30
(開場13:00～)

会場 ちより街テラス
3階 ちよテラホール
(高知市知寄町2丁目1-37)

基調講演 事例に基づく公共建築木造化の実際

講演者 埼玉県杉戸町建築課 主幹 渡辺景己

高知県木材協会では、これまであまり木材が使われてこなかった公共建築物の木造化を促進するために、埼玉県杉戸町で公共木造建築物の設計に携わっている渡辺景己様を講師として、公共木造建築物の計画・設計・施工までのプロセスについて、ほとんど森林のない埼玉県杉戸町で自ら手掛けた8つの公共施設の事例を紹介しながらご講演をいただきます。

そして、高知県内での市町村建築物の木造化・木質化を進めるためのガイドラインについて議論を頂き、策定をしたいと考えておりますので、多くの方の参加をお願いします。



講師プロフィール 渡辺景己氏

1970年 東京都生まれ埼玉県育ち
2001年 前橋工科大学建築学科 卒業
2001年 埼玉県杉戸町役場入庁
(建築技術職)
現在 埼玉県杉戸町建築課主幹
資格 一級建築士、管理建築士、
建築基準適合判定資格者、
一級建築施工管理技士、
一級管工事施工管理技士、
第二種電気工事士、FP2級
講師 国土交通大学校木材利用
研修(R2～)、林野庁木材
材利用研修(R元～)他
著書 月刊建築技術2011年11月号
月刊木材情報2019年8月号他



中央幼稚園管理棟・遊戯棟



流灯ふれあい館



南放課後児童クラブ



杉戸第3消防分団

13:30～14:30 基調講演「事例に基づく公共建築木造化の実際」

14:40～16:30 全体討論（公共建築物の木造化・木質化「ガイドライン」）

主催およびお問い合わせ先
■(一社)高知県木材協会

<https://www.k-kenmoku.com/>

〒781-0801 高知市小倉町2番8号
☎088-883-6721 ☎088-884-1697
✉info@k-kenmoku.com

申込書にご記入の上、
2月3日までに事務局あてに
FAXまたはメールでお申し
込みください。

行事予定

- 1月31日(火)～2月1日(水) 東京モクコレ(東京ビックサイト)
2月4日(土) 東京中央木材市場富里市場オープン記念市(千葉県富里市)
2月10日(金) マーケットインによる安定供給体制強化促進事業全体関係者会議
(ちより街テラス)
2月15日(水)～17日(金) 東京ギフトショー(東京ビックサイト)
2月16日(木) 第4回液体ガラス検討委員会(ちより街テラス)
2月16日(木)～17日(金) 森林(もり)と都市の交流展・高知(大阪ATC)
2月17日(金) ナゴヤ辻文大口市場土佐材展示即売会(愛知県)
2月20日(月) 高知県サプライチェーン推進フォーラム(ちより街テラス)
2月20日(月) 第3回高知都市木造WG(ちより街テラス)
3月1日(水) 高知家ミ二展示商談会(第一ホテル東京)
3月8日(水)～9日(木) 京都ギフトショー(京都市みやこめっせ)

次世代へつなぐ ウッドファースト社会 を目指して

木を育て～木に親しみ～木を活かす



大阪木材相互市場土佐材フェア(中央は、本郷全木連副会長)



一般社団法人 高知県木材協会

〒781-0801 高知市小倉町2番8号

☎ 088-883-6721

Fax 088-884-1697

✉ info@k-kenmoku.com

HP <https://k-kenmoku.com>